

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和06年06月20日(木)

事務事業		教職員研修事業		担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72212
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進						
	主要プロジェクト								
事業概要		初任者研修、ステップ・アップ研修、ジャンプ・アップ研修、5年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、20年経験者研修等、教職経験に応じて、それぞれの段階における資質能力の向上、指導力の向上等を図る。							
目的 ※何のために		現職研修の一環として、職務に関する知識を身に付けるとともに、視野を広げ、個々の能力、適正等に応じて1年間の研修を実施し、指導力の向上を図る。							
対象 ※誰・何を対象に		市内市立小・中学校の教職員（初任者、2年経験者、3年経験者、5年経験者、10年経験者、20年経験者、小学校外国語活動指導者、算数・数学主任）							
手段 ※どのように		それぞれの経験年数等に応じて授業研究、施設体験研修、社会貢献活動体験研修、社会体験・ボランティア体験研修等を行う。また、講演会に参加し、多角的な授業運用手段を学ぶ。							
成果 ※何を求めるか		職務に関する広範な知識を学ぶことで、視野を広げ指導力の向上を図る。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）	
本事業の 主な業務		・教職員研修会の企画				・			
		・教職員研修会の実施				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		教職員研修会の企画・実施	教職員研修会の企画・実施	教職員研修会の企画・実施	教職員研修会の企画・実施		
事業費	予算（現額）	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数（人）	1.37	1.57	2.10	2.10		
	人件費相当試算※	10,781,294.00	12,575,960.00	17,557,890.00	17,557,890.00		
総事業費試算		10,781,294	12,575,960	17,557,890	17,557,890		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	教職員数		目標値	人						
			実績値		717.00	684.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は設定しない/教職員実数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	教職員研修会開催回数		目標値	回	11.00	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00
			実績値		11.00	7.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			初任 2 回、英研 3 回、算研 2 回の計 7 回を目標値と設定する / 年間開催回数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	教職員研修参加人数		目標値	人	138.00	167.00				
			実績値		138.00	167.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			勤続年数別研修対象者を目標値と設定する / 参加人数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	教職員研修会参加率		目標値	%	100.00	100.00				
			実績値		100.00	100.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			100%を目標値と設定する / 参加人数/研修対象者						
	実績値の算出式									
成果指標 3	先生は授業やテストで理解していないところなどをわかるまで教えてくれましたか小5		目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績値		92.40	95.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			100%を目標値と設定する / 県学力・学習状況調査（小5）						
	実績値の算出式					65.0+27.4	67.8+27.2			
成果指標 4	先生は授業やテストで理解していないところなどをわかるまで教えてくれましたか中2		目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
			実績値		95.70	95.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所			100%を目標値と設定する / 県学力・学習状況調査（中2）						
	実績値の算出式					61.4+34.3	63.6+31.4			

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	コロナ禍前の形態で予定どおり開催することができた。また、働き方改革を考慮し、非集合型でのオンライン研修も実施した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	コロナ禍前の形態で予定どおり開催することができた。また、働き方改革を考慮し、非集合型でのオンライン研修も実施した。
			評価者 課長補佐兼指導主事 篠原 剛

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	引き続き、オンラインを利用した研修会や、アンケート等を広めていき、効率化、時間の節約を進めていく。
			評価者 課長補佐兼指導主事 篠原 剛

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	教職員研修事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72212
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
教職員研修については、コロナ禍前の形で予定どおり開催することができ、受講生にとっても有意義な研修だったようである。また、働き方改革を考慮し、オンライン研修を実施できたのは成果である。教職員研修等の更なる充実を図れるように、今後も効果的な研修方法等を検討し、成果の向上を図っていく。							
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長 染谷 明信				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分	成果指標 3	指標名	先生は授業やテストで理解していないところなどをわかるまで教えてくれましたか小5																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>100</td><td>92.5</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>100</td><td>95</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>100</td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	100	92.5	令和5年度	100	95	令和6年度	100		令和7年度	100		令和8年度	100		令和9年度	100	
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	100	92.5																						
令和5年度	100	95																						
令和6年度	100																							
令和7年度	100																							
令和8年度	100																							
令和9年度	100																							
区分	成果指標 4	指標名	先生は授業やテストで理解していないところなどをわかるまで教えてくれましたか中2																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>100</td><td>95.5</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>100</td><td>95.5</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>100</td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	100	95.5	令和5年度	100	95.5	令和6年度	100		令和7年度	100		令和8年度	100		令和9年度	100	
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	100	95.5																						
令和5年度	100	95.5																						
令和6年度	100																							
令和7年度	100																							
令和8年度	100																							
令和9年度	100																							